

訓練③：救護訓練	
実施内容	説明内容
挨拶	<p>みなさんこんにちは！</p> <p>ここでは、救護訓練を実施します。私はこの訓練を担当する、〇〇と申します。よろしくお願いいたします。</p>
概要説明	<p><b>【声が届く範囲まで近づくよう促す】</b></p> <p>それでは、さっそく説明を始めるので、みなさん近くに集まってください。</p> <p>ここでは、備蓄倉庫内にある、折りたたみ担架を使用してケガ人を運ぶ方法、おう吐物処理キット・救急箱・ワンタッチテントについて説明をします。担架で運ぶ際に人を乗せて訓練をして実際の重さ等を体験してもらいたいのですが、今回は危なくないように、アルファ化米を運んでもらいます。</p>
おう吐物処理キット・救急箱の説明	<p><b>【おう吐物処理キット】</b></p> <p>こちらが、おう吐物処理キットと言って、実際に現場の看護師さんが選んだものになっています。中には、[実物を見せながら]取扱いマニュアル、エプロンや手袋、ペーパータオルなどが入っています。</p> <p>おう吐物を凝固剤で固めて処理を行います。</p> <p><b>【救急箱】</b></p> <p>(箱のふたを開けて) 救急箱の中には、主に消毒液やばんそうこのほか、体温計、包帯などが入っています。</p>
プライベートテントの説明	<p>こちらがプライベートテントというもので、避難所での救護所や授乳室として使用します。入口、右側のポケットに救護所などとわかりやすく掲示することができます。</p> <p>難しい組立てがいらず、ワンタッチですぐに作ることができます、とても便利です。</p> <p>入口が二重構造で、内部にもう一枚シートが付いていて、中が見えないことや、車いすが入れられるような工夫がされています。</p>

搬送  
方法

・体験

担架の訓練をはじめます（担架は組み立てた状態で準備しておく。）。

まずは、折りたたみ担架がしっかりと組立てられているか確認をします。担架に人を乗せる場合は、平らな場所で行います。

人数は4人以上で運びます。

どうしても2人しかいない場合は、肩掛けひもを使用して、負担を減らして運びます。今回は4人で行うため、肩掛けひもはなしで訓練を行います。

運ぶメンバーは、できるだけ背丈が同じ人で実施すると、安定して運ぶことができます。

持ち手に1人ずつ、4人で持ちます。

では、実際に4人で運んでみましょう。

こちらを1周してみてください。

かけ声をかけながら担架を持ち上げます。「せーの」

動く時も、「1・2・1・2」と声を出して足並みを揃えて歩くと揺れが少なく運ぶことができます。

平らなところでは、こちら側が頭になりますが、足側を進行方向にして運びます。階段を上るときは、頭側を進行方向にして運びます。階段を下りるときは、足側を進行方向にして運びます。

運んでいるときは、落とさないように注意して、段差や階段があれば、声をかけるなど、細心の注意を払いましょう。

頭側を持つ人は、顔色を観察し、ケガ人を励ましてあげてください。

では、イメージで階段を上ってみましょう（頭側を進行方向）。

次は階段を下ってみましょう（足側を進行方向）。

声をかけてゆっくりと降ろしましょう。

では、順番に体験してみましょう（適宜、持ち上げるときや運ぶとき、降ろすときの掛け声を出すように促し、階段の上り、下りの場面を想定します。）。

<p>終了</p>	<p>みなさんいったん集まってください！</p> <p>実際の災害では、ケガ人を運ぶ人手は足りません。  まず、みなさんの足で、大人を探し出して、たくさんの助けを呼びましょう。</p> <p>また、あせると、担架の使用方法を忘れてしまうことが考えられます。今日訓練で習ったことを思い出せるように日ごろから考えて、訓練しておくことが大事です。</p> <p>(次は〇〇訓練になりますので〇〇の方に移動してください)</p>
<p>訓練準備</p>	<p>折りたたみ担架、プラーベートテントを組立ておく。  廃棄物処理セット、救急箱は箱の横に中身を出し展示しておく。</p>
<p>Q &amp; A</p>	<p>Q：担架がない場合はどうすればいいですか。  A：毛布と物干し竿を使用し、応急担架を作成することができます。毛布だけでも可能です。また、学校にあるキャスター付きのイスなどを利用して運ぶ方法などもあります。</p>



担架を袋から出す。



ベルトを外す。



折りたたまれている担架を開いてまっすぐにする。



※このマニュアルは使用方法等を簡易的にまとめたものであり、  
詳細については、実際の取扱説明書等に従ってください。

救護訓練

折りたたみ担架①



繋ぎ部分の金具のレバーを上げ、矢印の方向に伸ばす。



双方のパイプを装着し、レバーを足で踏み、固定する。  
※ 手は危険なので、必ず足でレバーを固定すること。

※このマニュアルは使用方法等を簡易的にまとめたものであり、  
詳細については、実際の取扱説明書等に従ってください。

救護訓練

折りたたみ担架②



両端の金具を足で押し、真っ直ぐにする。



肩掛け紐を両端の取手に装着したら、完成。  
片付ける際は、逆の手順で行う。

※このマニュアルは使用方法等を簡易的にまとめたものであり、  
詳細については、実際の取扱説明書等に従ってください。

救護訓練

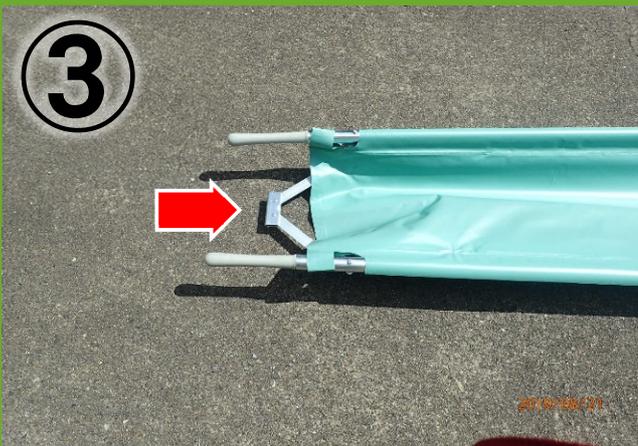
折りたたみ担架③



担架を段ボールから出す。



取手を開く。



出ている金具を押し込む。



取手に肩掛け紐を装着する。  
片付ける際は、逆の手順で行う。

※このマニュアルは使用方法等を簡易的にまとめたものであり、  
詳細については、実際の取扱説明書等に従ってください。

救護訓練

担架



① 収納袋から出し、フレームを上方に引き上げる。



② フレームの張力で自動で広がる。



③ 左右にフレームを広げる。



④ ジョイント部を両手で合わせるように持ち上げる。

※このマニュアルは使用方法等を簡易的にまとめたものであり、詳細については、実際の取扱説明書等に従ってください。

救護訓練

プライベートテント①



立方体になるように形を整える。



屋根用のポール2セットを袋から取り出し、組み立てる。



ポールを四隅のポケットに対角線上に差し込む。



プライベートルームの設置完了。

※このマニュアルは使用方法等を簡易的にまとめたものであり、詳細については、実際の取扱説明書等に従ってください。

救護訓練

プライベートテント②